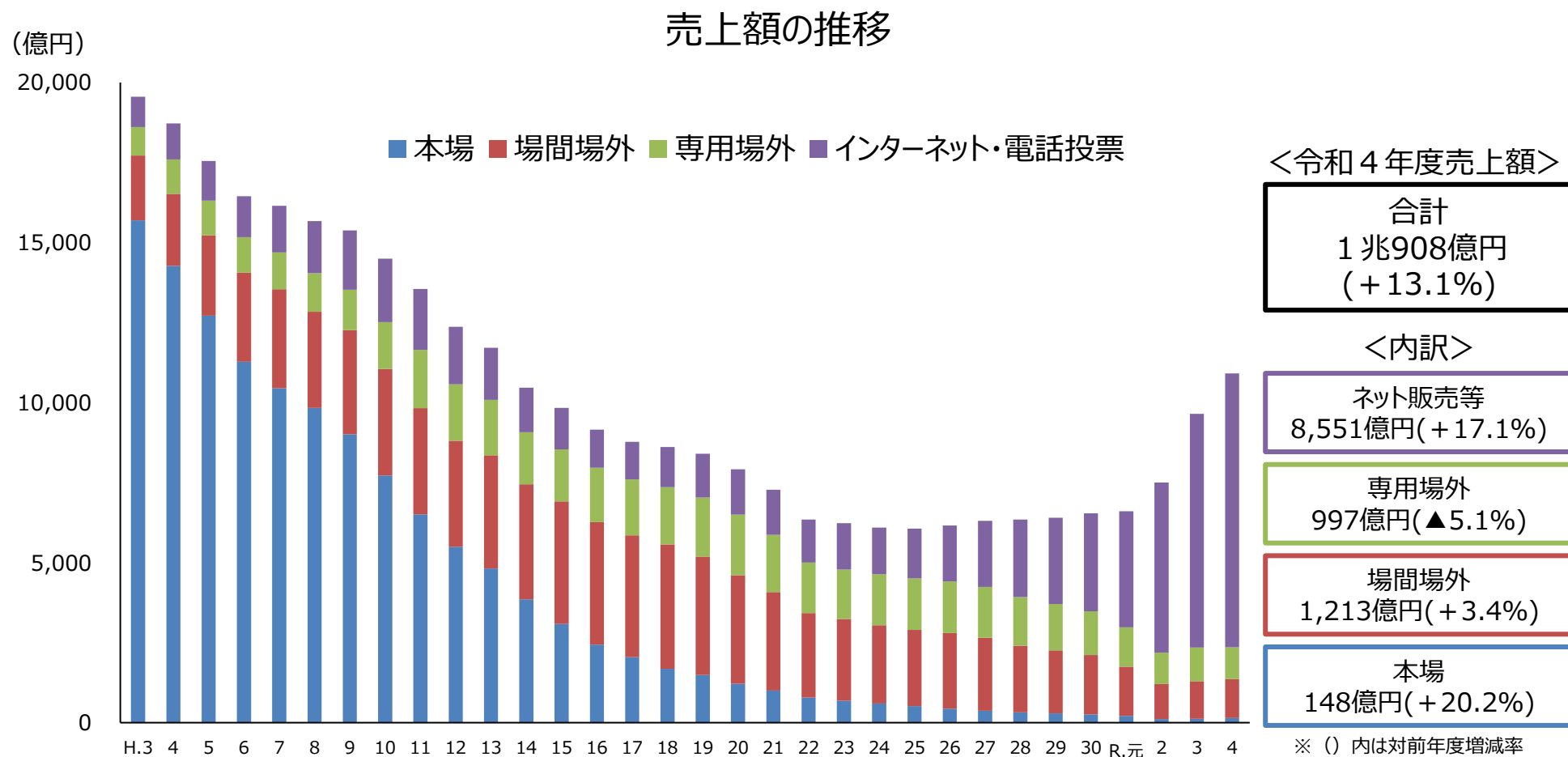


競輪・オートレース業界の 現状と課題

令和5年5月24日
経済産業省
製造産業局車両室

競輪施行者全体の売上額

- 令和4年度の売上額は中期基本方針の目標額1兆円を超える1兆908億円となった。
- 長らく低水準で推移していた売上額だが、コロナ禍における在宅需要の高まりを背景としたインターネット投票の伸びにより増加基調にある一方で、本場やサテライトにおける売上は低位で推移している。

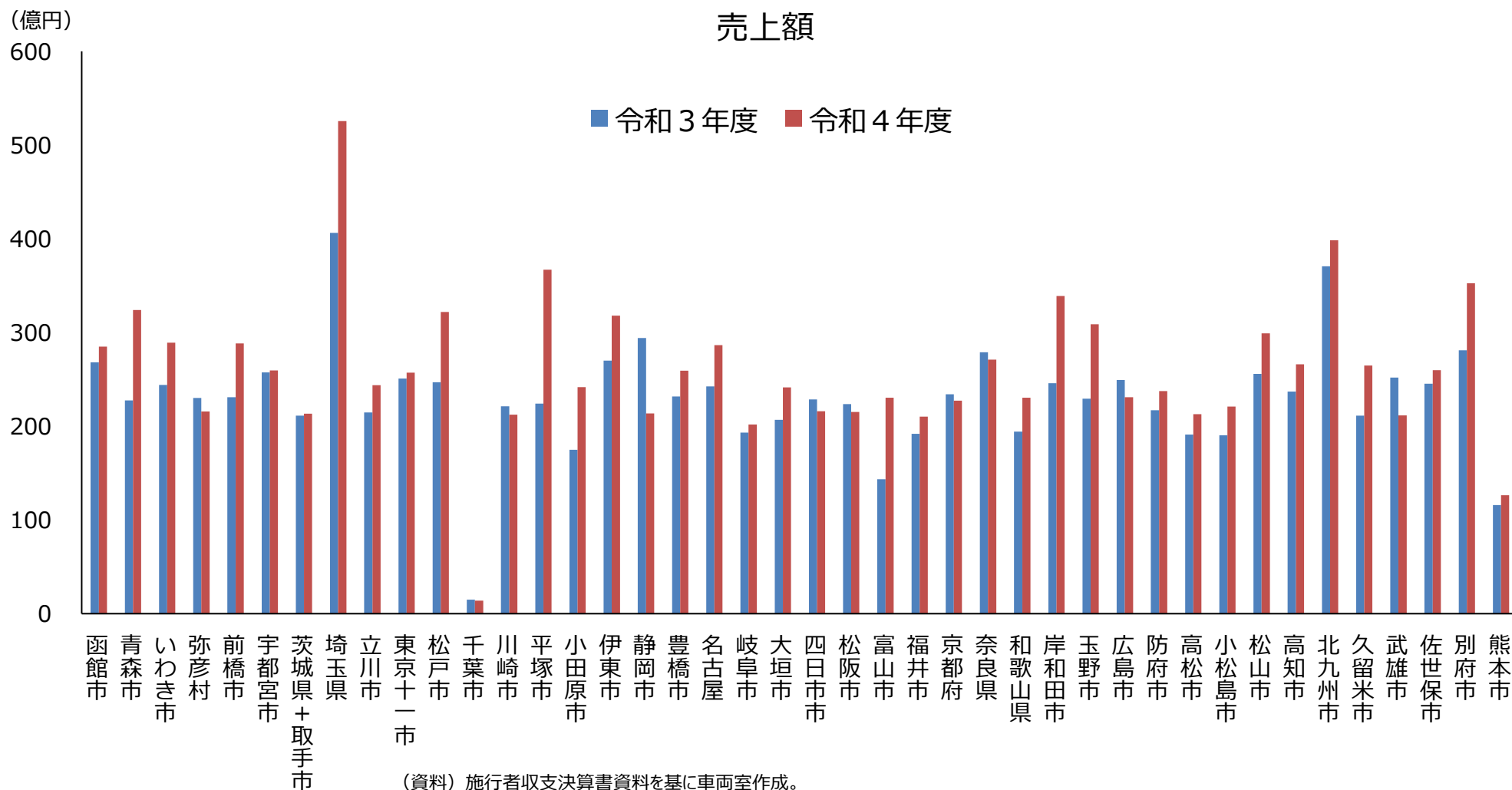


(資料) 施行者収支決算書資料を基に車両室作成

※令和4年度売上額は四捨五入しているため、内訳の数値を足し上げても合計値と合わない。

競輪施行者別の売上額（令和3年度・令和4年度）

- 多くの施行者が売上を伸ばし、各施行者の平均売上額も224億円から254億円へ上昇。



（資料） 施行者収支決算書資料を基に車両室作成。

※取手競輪場は、茨城県と取手市の共同運営であるため、合算した。

※埼玉県は、大宮競輪場と西武園競輪場を運営しているため、2場分の数値となる。

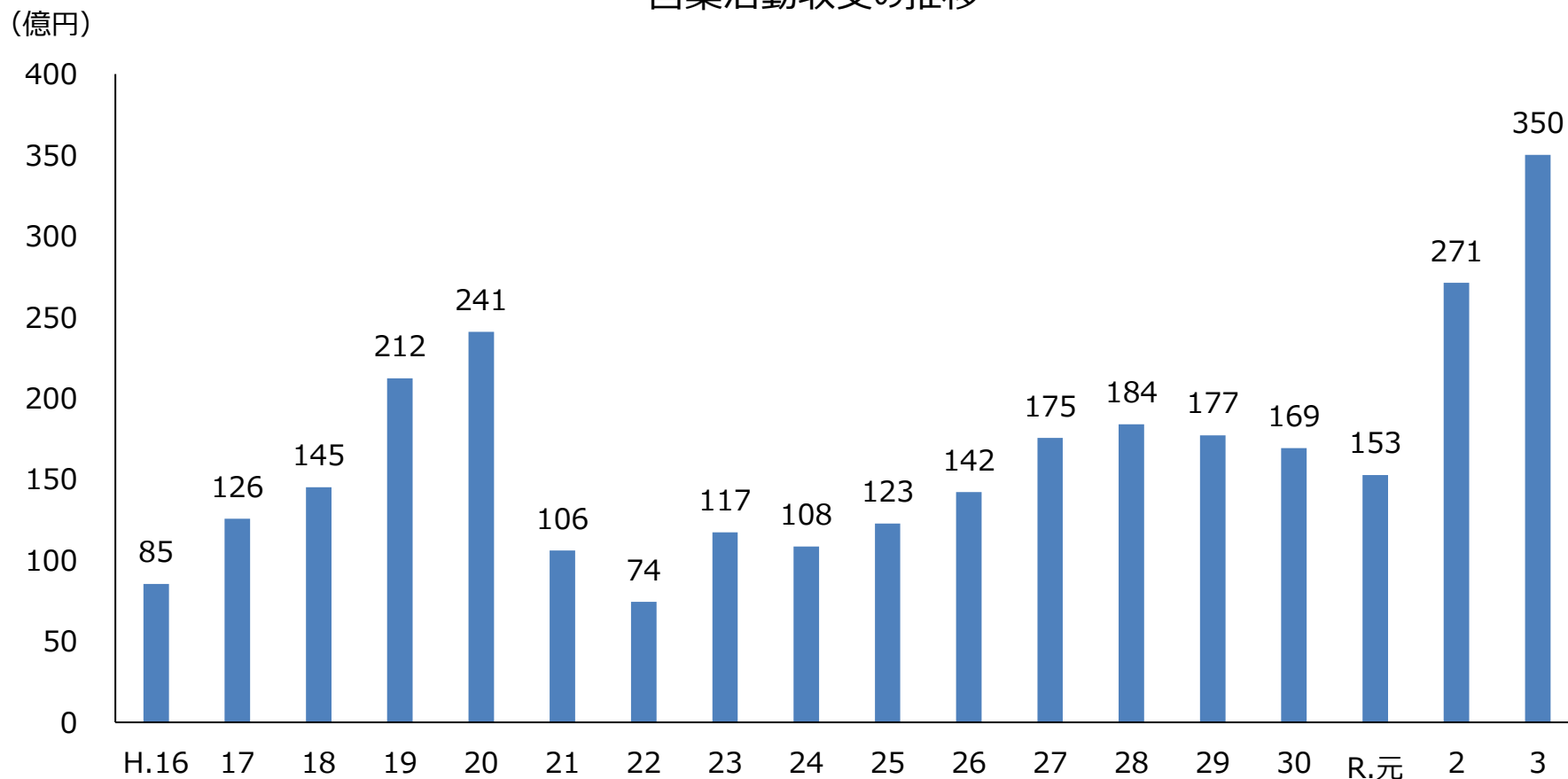
※千葉市は、令和3年10月から開始された250競走がまだ十分に定着しておらず、他場に比べて売上が低い。

※熊本市は、平成28年の震災で競輪場が被災したため、復旧工事中。近隣の競輪場での借上げ開催のため、開催日数、売上が低い。

競輪施行者全体の営業活動収支

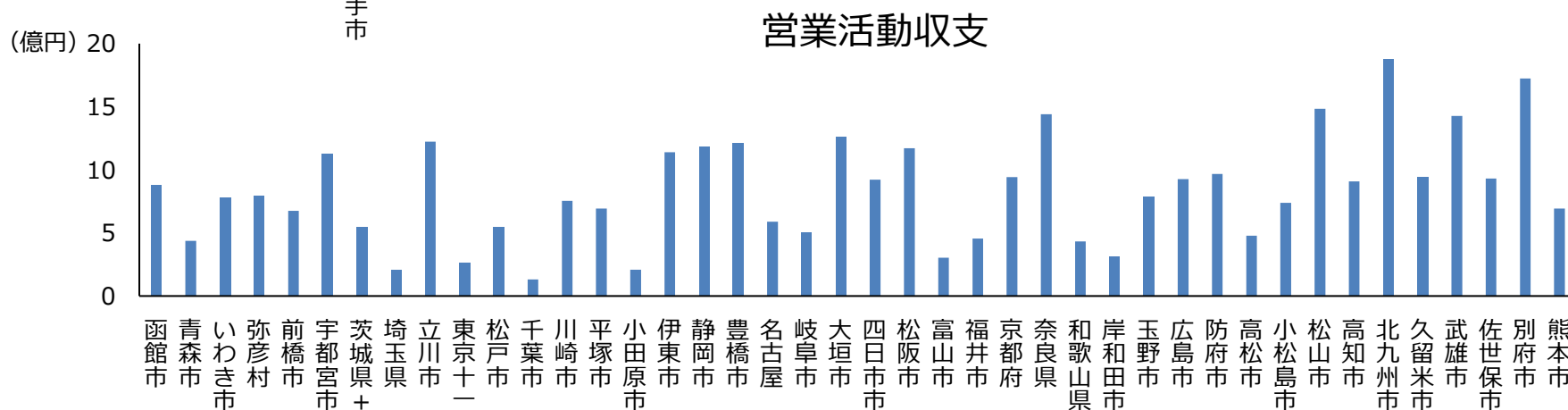
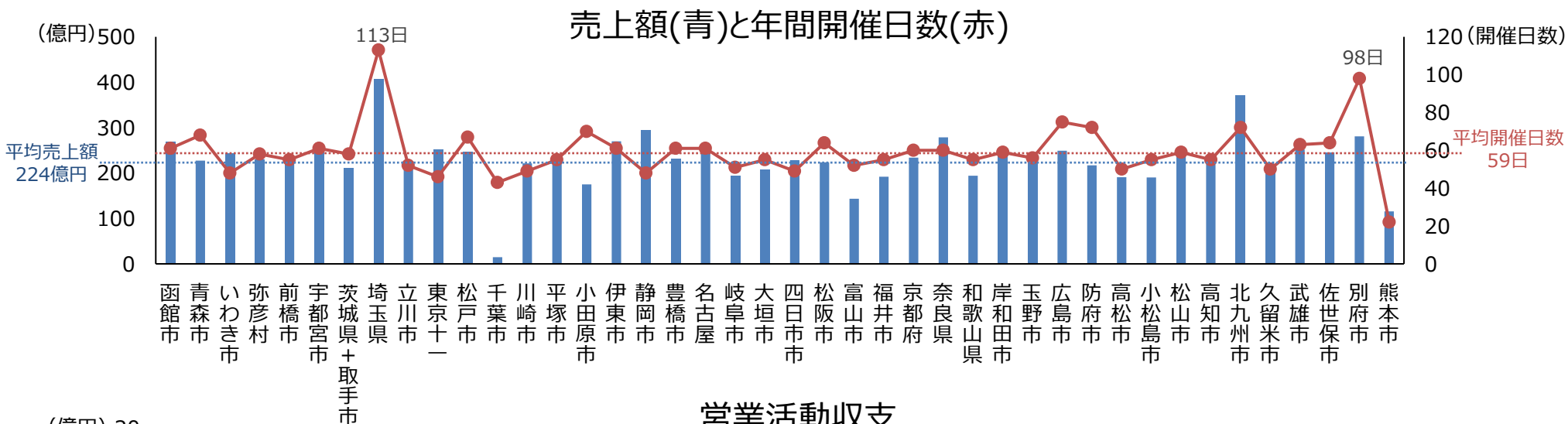
- コロナ禍の売上好調等に伴い、近年は営業活動収支も大きく増加。
- 地方財政への直接的な貢献となる一般会計への繰出をしつつ、投資資金の確保や施設の活用・整備のあり方などを検討していくことが競輪施行者に求められる。

営業活動収支の推移



競輪施行者別の売上額と営業活動収支（令和3年度）

- 一部の施行者を除き、各施行者の売上は200億円～300億円程度。一方、収支については、競輪場利用料の発生の有無や包括民間委託の有無などにより、各施行者におけるコスト構造の違いがあり、格差がある。



(資料) 施行者収支決算書資料を基に車両室作成。

※取手競輪場は、茨城県と取手市の共同運営であるため、合算した。

※埼玉県は、大宮競輪場と西武園競輪場を運営しているため、2場分の数値となる。

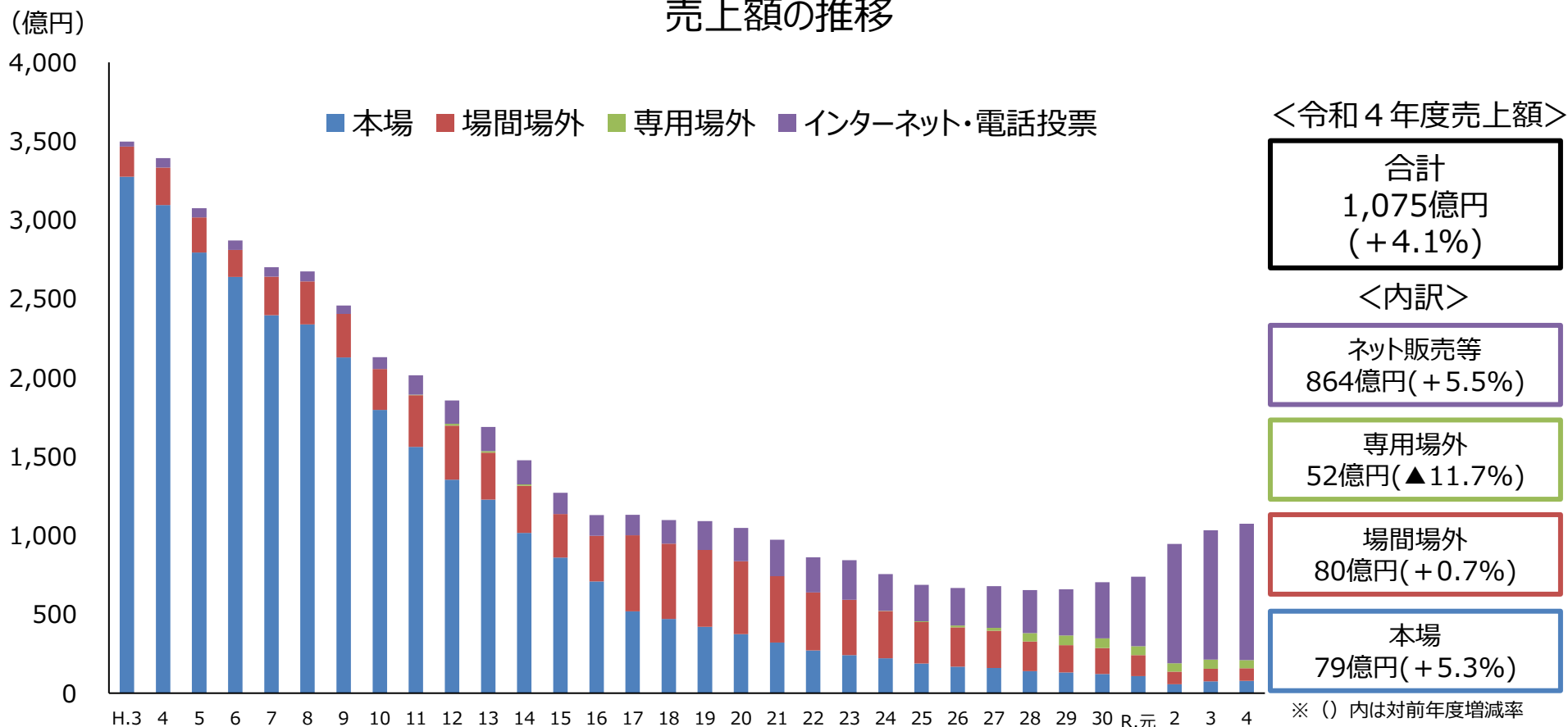
※千葉市は、令和3年度に屋内競輪場の新設工事を実施し、令和3年10月から250競走を開始したため、売上・収支ともに低い。

※熊本市は、平成28年の震災で競輪場が被災したため、復旧工事中。近隣の競輪場での借上げ開催のため、開催日数、売上が低い。

オートレース施行者全体の売上額

- 令和4年度の売上額は中期基本方針の令和4年度目標額1,050億円を超える1,075億円となった。
- 売上額はインターネット投票の伸びを背景に緩やかに回復しているが、今後どのような施策を講じ、引き続き売上額をさらに伸ばしていくかが課題。

売上額の推移

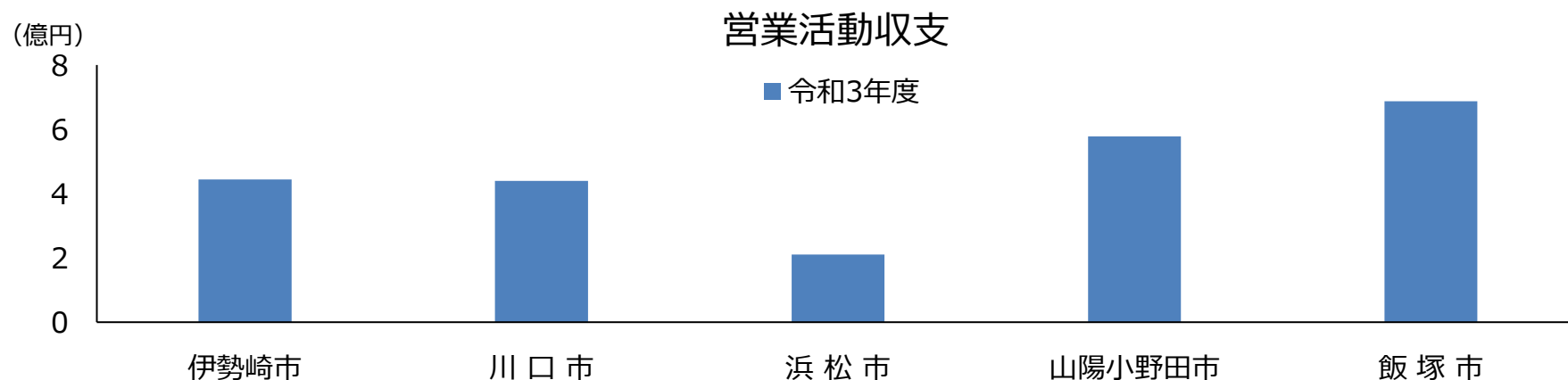
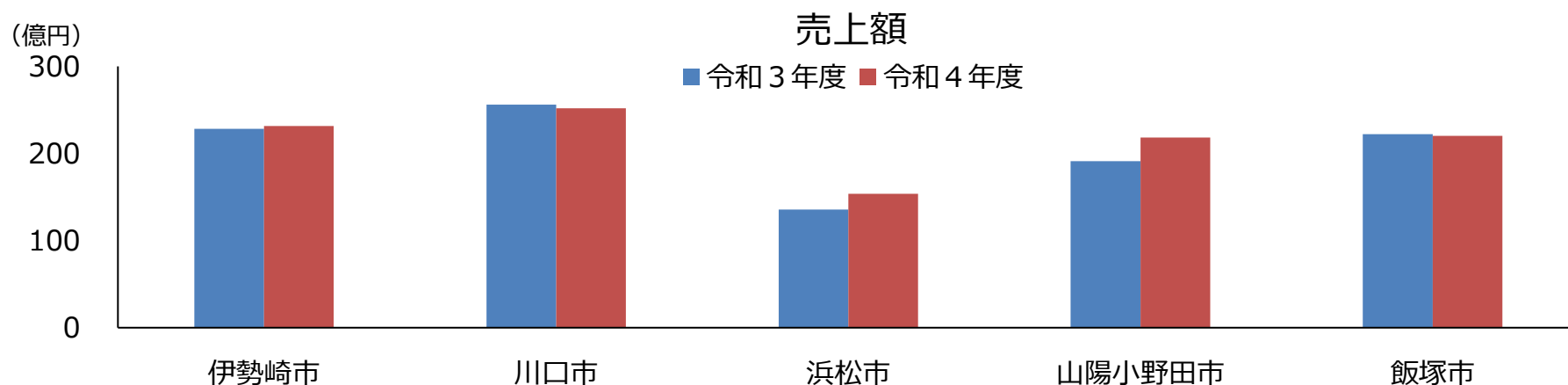


(資料) 施行者収支決算書資料を基に車両室作成

※令和4年度売上額は四捨五入しているため、内訳の数値を足し上げても合計値と合わない。

オートレース施行者別の売上額と営業活動収支

- オートレースは5場中2場で前年売上を大きく上回った。山陽オートレース場は、売上好調なミッドナイト開催を中心に開催日数を拡大し売上を伸ばした。
- ナイター設備が無い浜松オートレース場は、山陽オートレース場を借上げてのミッドナイト開催等による開催日数拡大により売上を伸ばした。（なお、浜松オートレース場は風致地区内にあり、ナイター設備の設置が難しいことから、開催経費を抑制できるミッドナイト等夜間の開催ができず、他場と比較し売上・収支ともに低くなっている。）

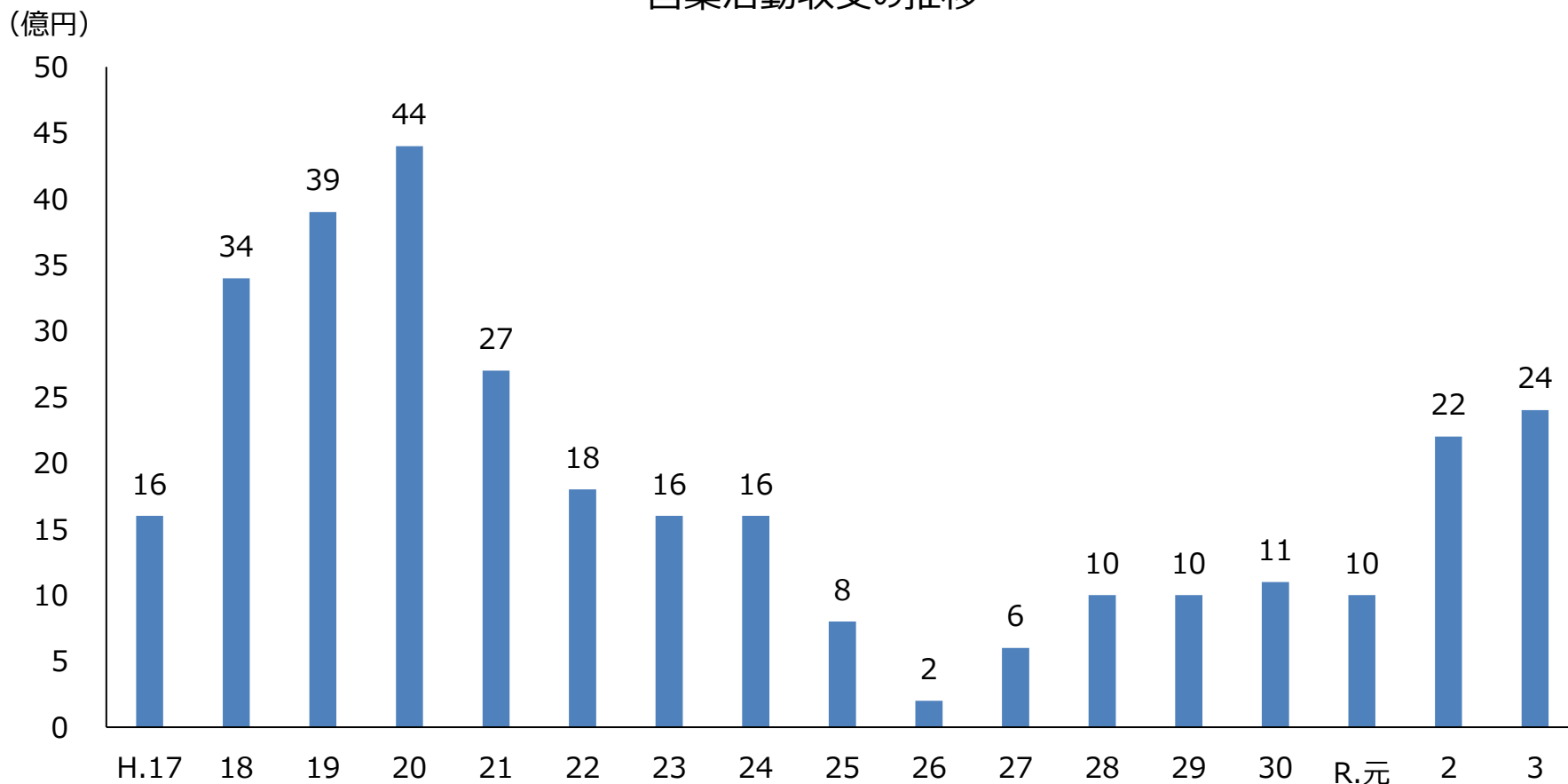


(資料) 施行者収支決算書資料を基に車両室作成

オートレース施行者全体の営業活動収支

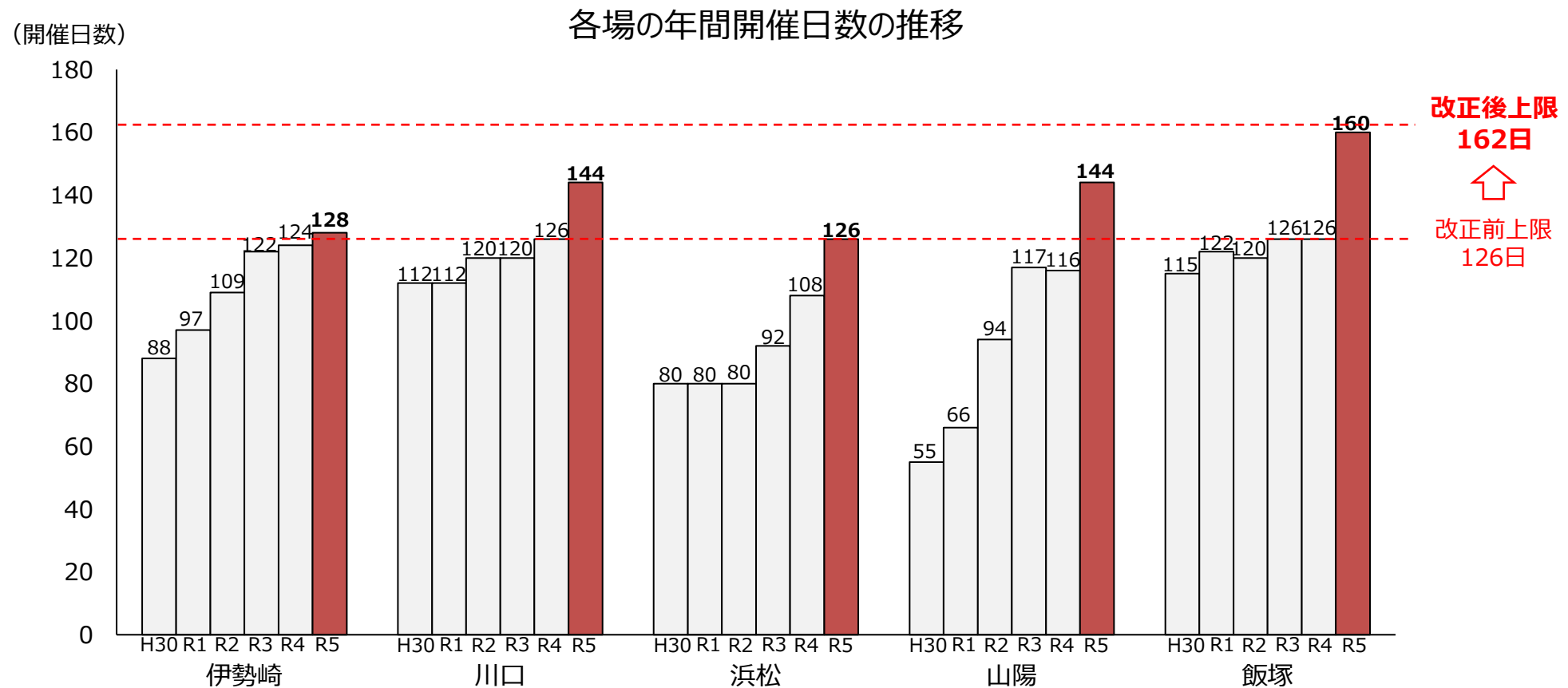
- 営業活動収支の黒字を更に伸ばせるかが課題。
- 地方財政への直接的な貢献となる一般会計への繰出、施設の活用・整備のあり方や投資資金確保等、引き続きオートレース事業の将来像を検討していくことがオートレース施行者に求められる。

営業活動収支の推移



オートレース省令改正

- オートレース中期基本方針に掲げられている取組及び売上目標の達成を着実に進めるため、更なる売上の向上が求められるところ、近年の各場の開催日数は改正前の上限(126日)に近い形で推移。
- 業界からの要望を踏まえ、昨年度、開催日数上限を緩和する省令改正を実施。本改正により、開催日数上限が162日となり、令和5年度の開催日数は前年度を上回る日数が予定されている。



(資料) 施行者収支決算書資料を基に車両室作成
※「施設等改善競走」及び「事業活性化推進競走」の開催日数は除外している。

ギャンブル依存症対策への取組

- ギャンブル等依存症対策推進基本計画（令和４年３月２５日閣議決定）に基づき、競輪・オートレース業界において依存症対策を着実に実施している。

令和４年度に実施した競輪・オートレース業界の主な取組

購入限度額システムの導入

- 利用者本人の申請に基づき、インターネットによる車券等の購入の上限額を設定し、特定期間内において設定上限額を超える車券等の購入ができなくなるシステム。
- １日当たりの上限額を１００円単位で設定が可能。
一度設定すると１８０日間は解除できない。
- 競輪・オートレース業界においては、令和４年度内に、公式サイト及び全ての民間ポータルサイトにおいて、購入限度額システムの導入が完了した。

競輪・オートレースの広告・宣伝指針の策定

- 策定者：全輪協・ＪＫＡ（競輪）、全動協・ＪＫＡ（オートレース）
- 公表日：令和５年１月３１日
- 対象者：ＪＫＡ、全輪協、全動協、施行者、
及び施行者から車券発売等の委託を受けた事業者
- 指針概要：
＜広告・宣伝における留意事項＞
射幸心をあおる内容（※）は使用しないこと等を規定
（※当たりやすい、儲かる等を過度に強調する表現等）
＜各媒体における留意事項＞
媒体（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ポスター、インターネット等）
ごとに注意事項の表示に際して留意すべき点（※）を規定
（※注意事項は明瞭に視認できる大きさで表示する等）

競輪場等におけるＡＴＭの撤去

- 競輪場及び場外車券発売場における全てのＡＴＭを撤去。
- オートレース場には、元々ＡＴＭを設置していない。

ギャンブル依存症対策研修会の開催

- ギャンブル依存症の知識の向上や理解を深めるため、定期的に研修を実施している。
- 直近では令和５年２月に開催し、施行者のほか、場内関係者、場外車券売場、民間ポータルサイト、包括委託業者等の関係者が参加した。

大阪・関西万博への協力

- 競輪業界として2025年の大阪・関西万博に協力していくことを決定。協賛競輪とJKAの補助事業等により資金的に協力していく。
- 各施行者の協力の下、2023年度は高松宮杯記念競輪(GⅠ)[岸和田競輪場]を含む8開催、2024年度は全ての記念競輪(GⅢ)から協力をいただく予定。

2025年日本国際博覧会の概要

テーマ : いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ : Saving Lives (いのちを救う)

Empowering Lives (いのちに力を与える)

Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト : People's Living Lab(未来社会の実験場)

会場 : 夢洲(ゆめしま) (大阪市此花区)

開催期間 : 2025年4月13日～10月13日



万博開催記念イベントの様子 @別府競輪場



(写真提供 : 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

協賛競輪の開催実績と今後の予定

開催時期	場・レース	協賛金額
令和3年7月	福井GⅢ	約1億円
令和4年1月	京都向日町FⅠ	約0.5億円
令和4年8月	岸和田GⅢ	約1.1億円
令和5年1月	別府FⅠ	約0.2億円
令和5年4月	四日市GⅢ	—
令和5年4月	久留米GⅢ	—
令和5年6月	岸和田GⅠ	—
令和5年8月	和歌山GⅢ	—
令和5年8月	京王閣GⅢ	—
令和6年1月	平塚FⅠ	—
令和6年3月	伊東温泉GⅢ	—
令和6年3月	武雄GⅢ	—

(資料) 施行者作成資料等を基に車両室作成

競輪場を取り巻くさまざまな環境変化

- 長きにわたる売上低迷により、施行者において施設改修等のための必要資金を十分に確保することができず、競輪場の中には老朽化の進む場が存在していたが、近年の売上増加を背景に、競輪場の大規模な改修の動きがある。
- 近年はインターネットによる車券販売の普及により、本場の来場者数は減少傾向にあることから、来場者を増やすために競輪場のイメージアップが重要。さらに、レース非開催日において、競輪場を利用したサイクルイベントの開催等の活用方法を模索する動きが出始めている。
- また、競輪場内にある選手宿舎は主に4人部屋であり、コロナ禍では選手隔離のために選手に分宿させる必要があった。女子選手増加等への対応についても検討する必要がある。

現状

施設の老朽化

来場者数の減少

競輪場イメージアップ
の必要性

女子選手向け設備の
改善を目指す

一部の競輪場における対応例

- ✓ 観客席を縮小し、市民向けの施設を新たに整備
- ✓ 場内未利用施設のスペース活用
- ✓ 民間企業の資金による大規模改修
- ✓ 女子選手対応宿舎の新設 等

→ 施行者自身が経営判断し、各場の特色を生かした競輪事業運営をより一層進めるべきではないか

老朽化に伴う大規模改修事例や場内未利用施設のスペース活用事例

- 佐世保競輪場では、メインスタンドを全面改修し、敷地内に憩いの広場「ケイリンパーク」を整備。親しみやすい、開放的な競輪場を目指す。運用開始は2025年7月を予定している。
- 高知競輪場では、未利用だった車券売り場を小さな子ども連れでも楽しめる「ファミリールーム」へ改修。乗って漕ぐアニマルサイクルなどの遊具などを設置。

佐世保競輪場ケイリンパークの完成イメージ



(出展) <https://www.nishinippon.co.jp/nsp/item/n/874311/>

高知競輪場のファミリールーム



(出展) <https://www.kochi-keirin.jp/family>

民間企業の資金による大規模改修事例

- 新しい競輪場をプロデュースする取組として、民間企業が自己資金で競輪場を大規模改修する事例がある。
- 民間企業は投資を回収する必要があることから、競輪場運営の委託契約が20～30年など長期に及ぶケースも存在。
- 長期の民間委託は施行者が競輪場の管理・運営に直接関与しづらくなる側面もあり、施行者ごとの実情に応じた経営判断が重要となる。

玉野競輪場内にホテル(選手宿舎兼用)を設置



(写真提供：玉野市)

広島競輪場のアーバンサイクルパークとしての全面改修



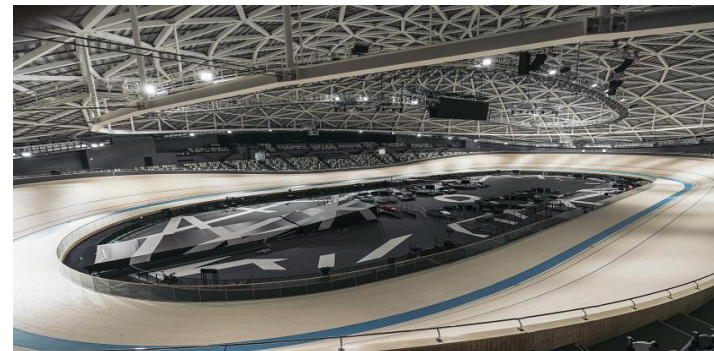
(写真提供:(株)チャリ・ロト)

名古屋競輪場にBMX競技コースを設置



(写真提供:(株)JPF)

老朽化した千葉競輪場をドーム型競輪場に建て直し

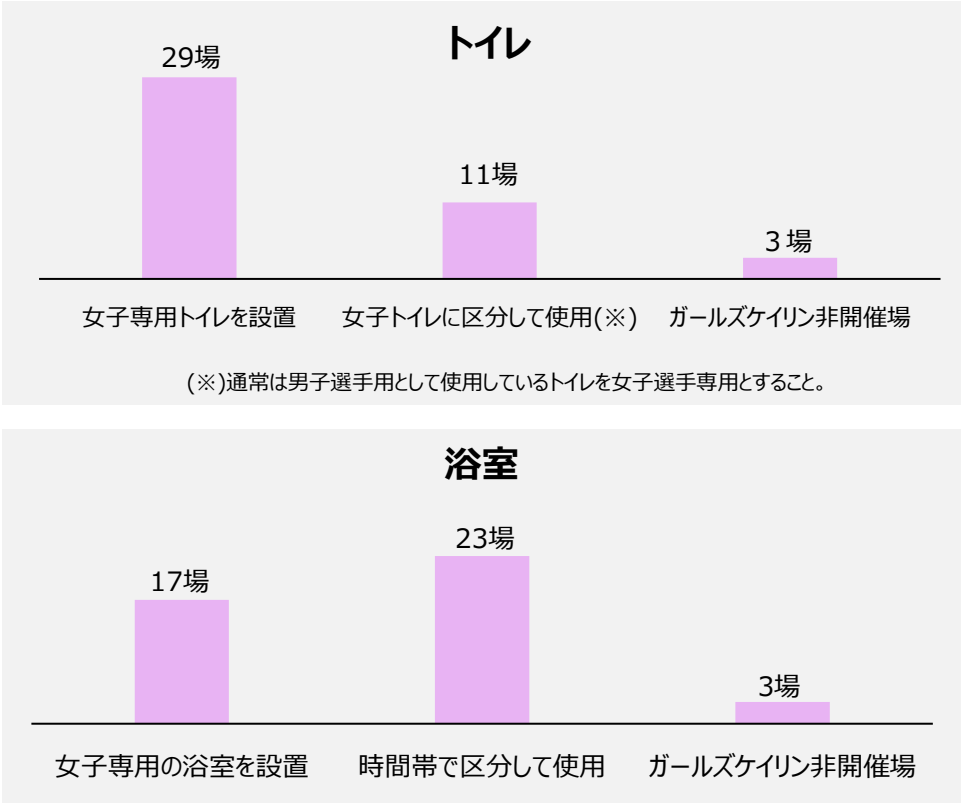


(写真提供：千葉市)

女子選手のための施設改修の動向

- 近年の女子選手の増加に伴い、女子専用のトイレや浴室を整備する動き、女子専用設備を設けた管理棟や女子選手専用の宿舎を新設するなどの動きが出始めている。

全輪協アンケート調査結果（抜粋）



(資料) 全輪協「ガールズケイリン開催時における競輪場施設の運用方法について」(アンケート)の結果を基に車両室作成
※令和5年2月末時点。全国43競輪場の集計。
※選手宿舎または管理棟のいずれかに専用トイレ／浴室があれば、女子専用設備があるとカウントした。

改修を予定・検討している競輪場の例

競輪場	時期	対象施設
小松島	令和6年中竣工	女子選手対応宿舎の新設
松阪	令和5年8月以降	女子選手向け設備を有した選手管理棟への建て替え
岐阜	令和6年1月以降	女子選手向け設備を有した選手管理棟への建て替え
取手	未定	専用控室・専用トイレ・専用浴室等の整備について検討
広島	未定	女子選手向け設備を有した競輪場への全面改修

(資料) 全輪協「ガールズケイリン開催時における競輪場施設の運用方法について」(アンケート)の結果を基に車両室作成

(参考) 他公営競技における施設改修事例

- 船橋競馬場では、競馬ビギナー・若者・女性・家族連れでも入場しやすく楽しむことができ、従来の競馬ファンも楽しめるような施設を目指し、2024年の完成へ向け改修工事中。
- BOAT KIDS PARK Mooovi(モーヴィ)は、BOATRACE振興会とボーンランド(玩具遊具販売)が協働で開発している子ども向けのあそび場。令和5年3月現在、全国24の競走場のうち7場に整備されている。

船橋競馬場のリニューアルイメージ図



- 建築から約50年が経過しているスタンドは、**全面建て替え**。耐震強化を施しコンパクトなスタンドへ。
- スタンドは、耐震強化に加え、水や電気などの生活インフラが寸断された場合の**防災機能も備えることで、一時避難施設として地域に貢献**できるように。
- バリアフリー・トイレ・冷暖房設備・フリーWi-Fiなど、施設・設備の快適性を向上。
- 緑豊かな芝生広場や遊具・**子どもが馬と触れ合えるエリアの新設**、飲食・物販スペースの充実により「競馬場のパーク化」を図り、「地域のにぎわい」のある施設に。

(出典) <https://www.heartbeat-nighter.online/tsusin/2021-02-01/>

BOAT KIDS PARK モーヴィ とこなめ

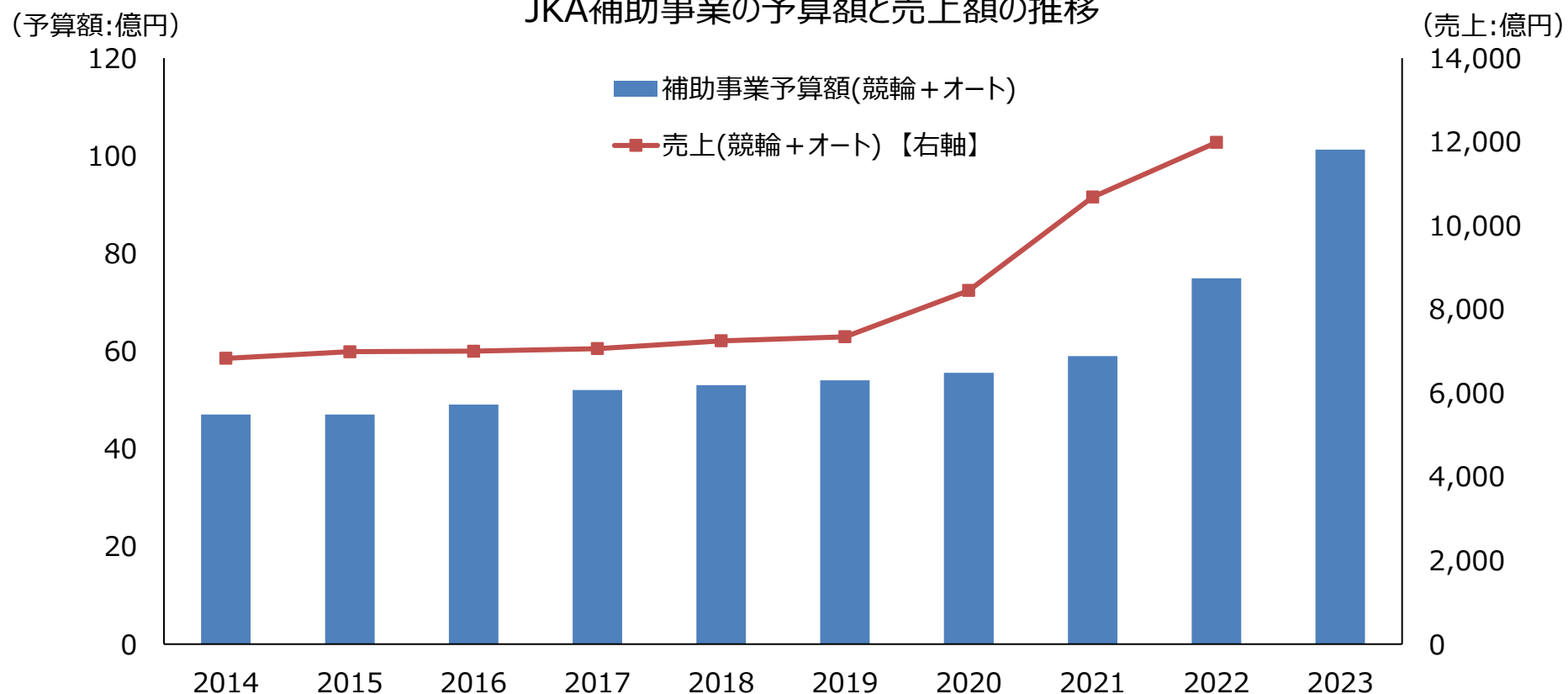


(出典) <https://www.bornelund.co.jp/results/boatkidspark-mooovi/6775.html>

JKA補助事業の在り方

- 近年、インターネット販売を中心に売上は増加傾向にあり、それに連動する形で補助事業の予算額も増加傾向にある。
- 他方、今後売上が変動することも想定されることから、毎年継続的に補助することが重要な案件に対して確実に補助を実施することができるよう、売上の変動に左右されずに予算措置できる仕組みを検討することが必要ではないか。

JKA補助事業の予算額と売上額の推移



(資料) JKA公表資料等を基に車両室作成
※競輪とオートレースの合計値。